

経営比較分析表

岐阜県 北方町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	99.98	93.44

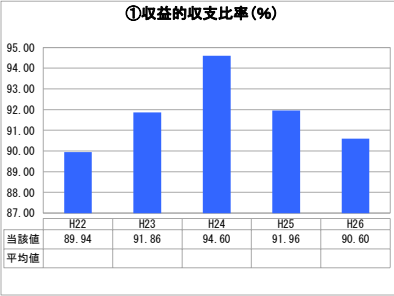
1か月20m³当たり家庭料金(円)

2,862

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,395	5.18	3,551.16
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
18,309	3.97	4,611.84

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



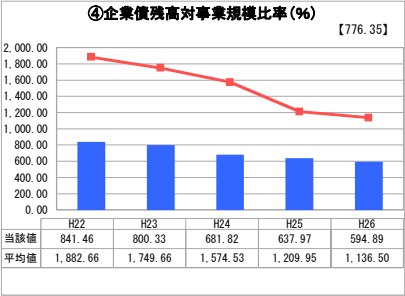
「単年度の収支」



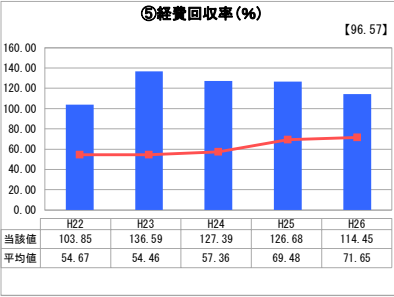
「累積欠損」



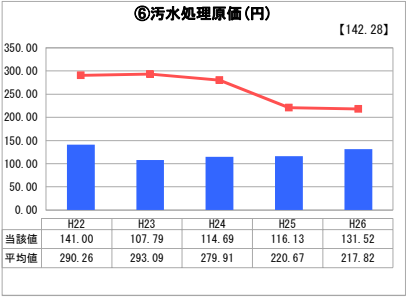
「支払能力」



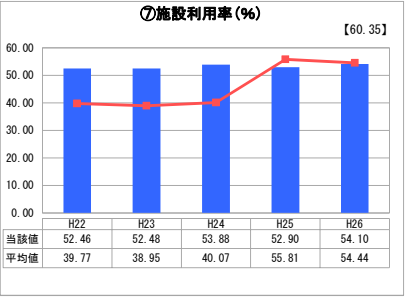
「債務残高」



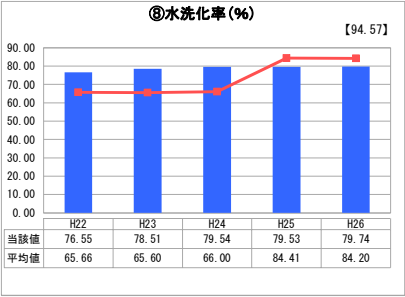
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

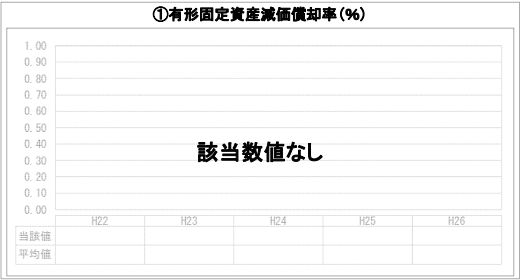


「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

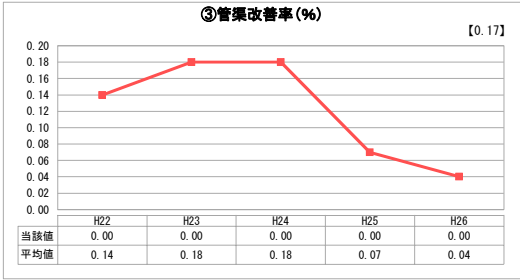
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

1. 経営の健全性・効率性について

当町の下水道は、汚水処理原価については類似団体及び全国平均よりも低く、経費回収率については高くなっているため、適切な使用料設定であると考えられる。しかし、今後は人口減少などにより使用料収入の減少が想定されるため、使用料収入の見直しや経費の節減などの検討が必要である。収益的収支比率は100%を下回っており、一般会計からの繰入金により企業債の償還経費の一部が賄えている状況である。

施設利用率及び水洗化率については、やや上昇傾向にあるものの住宅や店舗の新築に伴うものが多く、下水道事業の健全な運営を行うため未接続世帯の下水道切替を進め、水洗化率及び施設利用率をより向上させることが必要である。今後も広報誌などによる未接続世帯への啓発活動に努めていきます。

2. 老朽化の状況について

当町の下水道は、平成10年度より利用を開始しているため、早急に管渠の更新を行わなければならない状況ではないが、今後、老朽化により改修、修繕等が増加することが予測される。適切な修繕、改善計画を設ける必要がある。

処理場については、長寿命化計画を策定しており計画的な機器の更新を予定している。また、現在は長寿命化計画に基づいた電気設備長寿命化工事を財源を確保しながら実施しているところである。

全体総括

平成22年度から平成26年度までの5年間の推移をみても施設利用率及び水洗化率がやや上昇傾向にあるものの経費回収率及び汚水処理原価についてはほぼ横ばいとなっているため、今後も広報誌などによる未接続世帯への啓発活動に努め、使用料収入の向上に努めていきます。また、老朽化の状況については、今後、修繕等が増加すると予測されるため、長寿命化計画などにより、緊急度や重要度の優先順位を設定し適正な維持管理により長寿命化を図っていきます。

水洗化率及び施設利用率の向上を注視しつつ、使用料の改定を行うなどにより安定した経営を目指すよう財政運営の健全化に努めていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。
※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。